

谷戸沢処分場内で

「国蝶 オオムラサキ」の羽化が始まりました！

東京たま広域資源循環組合（管理者：立川市長清水庄平）が管理する谷戸沢廃棄物処分場内（東京都日の出町）で、6月5日、国蝶 オオムラサキ（環境省レッドリスト準絶滅危惧種）の羽化が始まりましたのでお知らせいたします。

組合では、埋立終了後の処分場の自然回復の一環として、里山を代表する生き物であるオオムラサキの保全を行っています。今後も、組合は里山的自然環境の保全・創出に努めてまいります。

なお、谷戸沢処分場は閉鎖管理を実施しています。このため通常は場内へは入れませんが、一般の方向けのオオムラサキの見学会を6月23日（土）に開催いたします。見学会の詳細については、ホームページをご覧ください。

◆ 詳細：http://www.tama-junkankumiai.com/news/details/20180623_01.html



羽化したオオムラサキ（6月5日撮影）



オオムラサキの終齢幼虫



前蛹（【ぜんよう】 蛹になる直前の姿）



オオムラサキの蛹



6月5日に羽化したオオムラサキ